

対象年度		令和 7年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		施設管理事業（交通安全施設）						予算事業名		施設管理経費			
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令				
				02	07	02	05	経常経費					
総合計画体系		住みたい・住み続けたい 安全・快適な都市を目指そう						事業の区分		主要事業			
		安全に暮らせるまちづくり											
		交通安全対策の推進						担当課係等		防災安全課			
事業期間		継続 （ 年度～ 年度）								交通防犯係			
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】						
民家や照明等のない暗い通学路に対し、街路灯を設置することで、児童生徒の通学時の交通安全、防犯対策を図る。							通学路の安全確保のため、近くに民家のない暗い街路に街路灯を設置。						
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】							【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】						
通学路の安全確保の一環として、街路灯の維持管理を行う。 市内の街路灯等（市管理分）を省電力、維持管理が容易で耐用年数が長いLEDタイプに交換する。							児童・生徒 市全体（結城市管理）						
							【事業をとりまく環境の変化】 児童・生徒に対する不審者情報等が増えてきている。また、通学時の安全確保のために街路灯設置の要望が増えている。 蛍光灯は生産、供給が終了に向かっており、LEDへの交換は、環境面からも急務の課題となっている。						
【令和 7年度 事業内容】				【令和 8年度 事業内容】				【令和 9年度 事業内容】					
通学路の安全確保の一環として、街路灯の維持管理を行う。 市内の街路灯（市管理分）をLEDタイプに交換する。				通学路の安全確保の一環として、街路灯の維持管理を行う。 市内のその他照明灯（市管理分）をLEDタイプに交換する。				通学路の安全確保の一環として、街路灯の維持管理を行う。 市内のその他照明灯（市管理分）をLEDタイプに交換する。					
■事業費													
				R05年度		R06年度							
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	0	0						
	県		支	出	金	0	0						
	地		方		債	0	0						
	そ		の		他	0	0						
	一		般	財	源	10,781	11,597						
歳入計（千円）				10,781		11,597							
歳 出 内 訳	節（番号＋名称）			金額（千円）		金額（千円）							
	10	需用費			6,971	7,921							
	13	使用料及び賃借料			48	36							
	14	工事請負費			3,762	3,640							
歳出計（千円）（A）				10,781		11,597							
伸び率（％）						7.56							
備考	総合計画74ページ、予算書74～75ページ												

令和 5年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R05年度	R06年度	R07年度
活動 指標	既設街路灯のLED化	基	目標	1,000.00	1,100.00	1,200.00
			実績	1,029.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	既設街路灯のLED使用率	%	目標	80.00	0.00	0.00
			実績	83.30	93.00	100.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	経費削減の意味でも必要性は高い。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	市で管理する街路灯であるので市が対応すべきである。
	手段の妥当性	A 妥当である	手段としては一般的である。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	予算の範囲内で計画的に進めていく。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	通学路街路灯の設置箇所は市内全域であるが、経費の関係で一部しか対応できない。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	通学路の安全性は向上している。また、電気料金が高騰している中、街路灯をLED化することで相対的に電気料金の縮減につながっている。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	限られた予算の中で計画的に実施している。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
予算の中で蛍光灯からLED灯への交換が計画的に進んでいる。この事業は、安全性の確保と経費削減の意味もあるが環境面から微量とはいえ水銀を含む蛍光灯を廃棄することにもなり、社会的にも必要な事業である。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
予算の中で計画的に実施していく。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容 令和 7 年度までに通学路街路灯の完全LED化を行い、維持費の削減と安全な通学路を目指す。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり	